

フランツ・リスト 200年の祈り

「ピアノの魔術師」と呼ばれ

フランツ・リスト。ピアニストであり、作曲家、評論家としても名高い彼は、今からちょうど200年前、1811年、ハンガリーに生をうけた。

幼少時から音楽の才能にたけ、わずか10歳足らずで演奏会を行うと、15歳の頃にはピアノ教師として亡き父の代わりに一家の大黒柱となっている。しかし「超絶技巧」を目指した彼の巧みなピアノの演奏は、家計を支えるだけにとどまらなかった。

一心に、時にピアノが壊れるまでに情熱的に演奏する様は、観るものを圧倒し、感動させる。死後100年以上たった今でも、「リストを超えるピアニストはいない」と語り継がれている。

30代後半を過ぎるとピアニストという枠を越え、交響詩の創始や、若き才能を後押しする評論、音楽院での教育など多岐にわたり活躍。親交のあったショパンやシューマンらとともに、時代を代表する音楽家として、ドイツを中心にヨーロッパ諸国で名声を高めた。

演奏会にあたり、震災復興を音楽の力で1838年、フランツ・リスト、27歳。欧州を横断するように流れるドナウ川が、洪水により氾濫し、リストの故郷であるハンガリーもまた甚大な被害を受けた。心を痛めたリストは、復興策として自らチャリティーコンサートを開催し、ブダペスト市に多額の寄付をした。

2011年3月11日。ここ日本では、東日本大震災が発生。今なお多くの方々が苦しみ、復興に向けて力を合わせている。リスト生誕200年という記念の年に起こった悲劇。作曲家の遺徳に思いを重ね、音楽の力を被災地に届けようと開催されるのが、今回の「震災復興支援国際交流演奏会」だ。

この企画に賛同し集うのは、国内外からの様々なアーティスト。世界的演奏者、シブリアン・カツァリス、デイーナ・ヨッフエ、M・ヴァイマン、A・ダミアンをはじめ、日本からはピアニストの東誠三、重要無形文化財総合保持者の小鼓方・久田舜一郎ほか矢野玲子、神谷美恵子ら若手アーティストも多数出演が決定している。

3月にパリで始まった本行事は、6月19日にはマドレーヌ寺院にて1300名を超える人々を集め、9月にはユネスコ本部やウィーン、ワルシャワでの開催を予定している。

また2012年3月10日、11日にはそれぞれ東京、仙台において震災一年記念演奏会を予定している。

国籍や分野を越えたアーティストが奏でる音楽と、日本の歴史や文化の融合。演奏会に足を運び、リストの遺徳を顕彰し、被災地の日も早い復興を祈りたい。

国内演奏会スケジュール
演奏会場に選ばれたのは、日本を代表する以下の施設。

Schedule

東京
10月4日(火)
ヤマハホール(銀座)

京都
10月3日(月)
京都堀川音楽高校ホール
10月8日(土)
京都御所 白雲神社
10月9日(日)・10日(月)
世界遺産 清水寺
10月11日(火)
世界遺産 元離宮二条城
10月12日(水)
京都コンサートホール

主催：F・リスト〈200年の祈り〉震災復興支援国際交流演奏会実行委員会
共催：京都市、京都市教育委員会、ワルシャワ市、仏NPO法人エリゼ会ほか
後援：京都府教育委員会、在仏日本大使館ほか複数の在外公館、海外市など
協力：清水寺、元離宮二条城、白雲神社、マドレーヌ寺院、ウィーン・モーツァルト・ハウス、ウィーン楽友協会ホール、日本航空株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社響映、ジャポネイド
特別協賛：株式会社ジェイ・エス・ビー
協賛：株式会社アイム・ユニバース、株式会社エピック・グループ、新日本建設株式会社、全国賃貸保証サービス株式会社、株式会社セントグランデW、タルヤ建設株式会社、株式会社BMT、株式会社プレントラスト、株式会社ベネフィット・ワン、本田ヒルズワーククリニック、株式会社レオパレス21、株式会社アルツ、株式会社新日本建物、清和監査法人、センチュリー三木ゴルフ倶楽部、三井不動産株式会社、株式会社メイプル、株式会社ライブシステム

F・リスト〈200年の祈り〉
震災復興支援国際交流演奏会実行委員会事務局(京都市堀川御池ギャラリー内)
TEL：075-341-3355 URL：http://liszt200inori.web.fc2.com

《集められた義援金は、京都市、日本赤十字社等を通じて、被災者の皆様のために使われます。》

